

令和3年6月2日

保護者の皆様へ

徳島県立みなと高等学園
校長 佐尾山 秀樹

学校における教育活動等に係る感染拡大防止対策について（お願い）

令和3年6月2日18時をもって、「とくしまアラート」のレベルが二段階引き下げられ「とくしまアラート・感染観察・強化」となりました。

県内では新規感染者数は減少傾向にあるものの、一方で、変異株の感染者割合が上昇し、従来株と比較すると変異株の子供への感染力は強い可能性があることと指摘されていることや、9都道府県に発令中の緊急事態宣言が6月20日まで延長されるなど、依然として感染拡大防止に向けた取組を徹底することが必要な状況です。

つきましては、本校では6月3日（木）以降においては、県教育委員会からの別添資料「県立学校における教育活動等に係る感染拡大防止対策について」の「6月2日（水）18時以降の対応」に基づき教育活動等を実施することといたします。

これらの取組にご理解いただくとともに、ご家庭においても感染拡大防止に努めていただきますようお願いいたします。

県立学校における教育活動等に係る感染拡大防止対策について

<p>5月12日（水）以降の対応 (R3.5.5教政第49号（通知）に基づく感染拡大防止対策） ※部活動は、R3.5.28教グ第86号教体第53号（通知）に基づく対応</p>
<p>感染拡大注意 「急増」 ステージⅢ</p>
<p>1 学習指導に関すること</p> <p>各教科等の指導においても、基本的な感染症対策を講じるとともに、感染リスクの高い教育活動は実施しない。 また、1人1台タブレット端末を活用したオンライン指導等の充実により、学習活動の継続を図る。</p>
<p><感染リスクの高い教育活動例></p> <ul style="list-style-type: none"> 各教科等に共通する活動として「児童生徒などが長時間にわたり、密集又は近距離で対面形式となるグループワークやグループ活動、ディスカッション等」「近距離で大きな声で話す活動」 音楽における「室内で児童生徒等が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」 家庭、技術・家庭における「児童生徒等同士が近距離で活動する調理実習」 図画工作、美術や工芸等における「児童生徒等同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」 理科における「児童生徒等同士が近距離で活動する実験や観察」 体育、保健体育における「児童生徒等が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」
<p>2 学校行事の実施に関すること</p> <p>県内外を問わず、修学旅行・遠足などの校外行事の実施は延期等とする。 その他の行事については、実施の必要性を慎重に見極め、オンラインでの実施や延期等とする。</p>
<p>3 部活動に関すること</p> <p>・活動時間は、平日2時間程度、休日3時間程度を原則とする。</p> <p>・「密集する運動」や「近距離での組み合ったり接触したりする場面の多い活動」「向かい合って発声する活動」は避ける。</p> <p>・更なる指導の徹底 (1)開始前の検温の徹底 (2)水分補給等を行う際には会話を控える (3)部活動開始前・休憩時・終了後の食事は避ける (4)終了後は速やかに下校</p> <p>・部活動ごとに「活動計画」と「感染防止マニュアル」を作成し、これらに基づいた活動を実施する。</p> <p>・屋内での活動時は、可能な限り常時、困難な場合は30分に1回以上、2方向の窓を全開にし、換気を行う。</p> <p>※部活動の場面で感染拡大が見られた場合は、当該部活動の活動を「休止」する。</p> <p>※感染拡大が見られた部活動と施設を共有するその他競技も「休止」を検討する。</p>
<p>・県内外を問わず合宿は禁止</p> <p>・県外他校との練習試合、交流活動は禁止</p> <p>・県外からの講師招聘は原則禁止とし、オンラインによる指導を検討</p>
<p>・ただし、公式な大会やコンクール等については、主催者による十分な感染症対策が講じられていることが確認できる場合は、参加も可能。なお、参加する場合は、学校においても十分な感染症対策を講じる。</p>
<p>4 研修及び出張に関すること</p> <p>・教職員研修等については、オンラインでの実施、あるいは延期等</p> <p>・緊急事態措置区域及びまん延防止等重点措置区域への出張は、原則禁止</p>

<p>6月2日（水）18時以降の対応</p>
<p>感染観察 「強化」 ステージⅠ</p>
<p>1 学習指導に関すること</p> <p>各教科等の指導において、基本的な感染症対策を講じるとともに、感染リスクの高い教育活動は、徐々に実施することを検討する。ただし、特に感染リスクの高い教育活動(★)の実施は、慎重に検討する。 また、1人1台タブレット端末を活用したオンライン指導等の充実により、学習活動の継続を図る。</p>
<p><感染リスクの高い教育活動例> (★)…特に感染リスクの高い教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 各教科等に共通する活動として「児童生徒などが長時間にわたり、密集又は近距離で対面形式となるグループワークやグループ活動、ディスカッション等」「近距離で大きな声で話す活動」(★) 音楽における「室内で児童生徒等が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」(★) 家庭、技術・家庭における「児童生徒等同士が近距離で活動する調理実習」(★) 図画工作、美術や工芸等における「児童生徒等同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」 理科における「児童生徒等同士が近距離で活動する実験や観察」 体育、保健体育における「児童生徒等が密集する運動」(★)「近距離で組み合ったり接触したりする運動」(★)
<p>2 学校行事の実施に関すること</p> <p>県境を越えての修学旅行・遠足などの校外行事の実施は延期等とする。 県内で実施する遠足・校外学習については、慎重に判断するとともに、実施の際は、感染症対策を徹底すること。 その他の行事については、実施の必要性を慎重に見極め、オンラインでの実施や延期等も含め検討する。</p>
<p>3 部活動に関すること</p> <p style="text-align: right;">(同左)</p>
<p style="text-align: right;">(同左)</p>
<p style="text-align: right;">(同左)</p>
<p>4 研修及び出張に関すること</p> <p>・教職員研修等については、オンラインでの実施又は会場を分散させるなど基本的な感染予防を徹底した集合形式での実施とする。なお、これらが難しい場合は、延期等とすること。</p> <p style="text-align: right;">(同左)</p>